

週 報



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために



「ロータリーの原点に戻る」

例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南
住所 日南市園田3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588

会長 豊田裕康

会員増強・新クラブ結成推進月間

第3274回例会	No.04	2021. 08. 04	晴れ/雨
点鐘・国歌・ロータリーソング	12時30分	「国歌」「奉仕の理想」	
ロータリーの目的	鬼束忠男 君		
例会行事	結婚誕生者卓話		

会長時間

今月8月は、会員増強・新クラブ結成推進月間となっております。

会員増強につきましては、私の所信表明でも申し上げましたが、一昨年前より続く新型コロナウイルス感染症蔓延の影響から既存会員の事業活動にも影響が出ていることもあり、新規会員の勧誘も大事ですが、既存会員の退会防止のための取り組みが重要であると考えております。

会員増強委員会からも来週の委員会アワーでお話しがあると思っておりますが、地区からは、宮崎県南部グループ内での増強活動の組織化を求められております。3クラブでの増強活動の組織化については、特に日南中央RCとは完全に勧誘地域が重なること、新型コロナウイルス感染症の蔓延以来クラブ相互の交流自体がなくなっていることを考えると、南部グループにおいて地区の活動計画を実現することは困難ではないかと考えております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症蔓延による混乱から立ち直る準備期間と考え、既存会員の退会防止のための取り組みこそ一番に取り組むべきことではないかと思っております。詳細は次週の委員会アワーで会員増強委員会にご報告頂きたいと思っております。

さきほど、会長挨拶の中で、本日が箸の日であるというお話しをしましたが、お箸についてさらにお話しをしたいと思います。

世界には、手食・箸食・ナイフ食の3つの食事方法の文化があります。東南アジア・中近東・アフリカを中心に世界全体の約40パーセントの人々は、手食を基本としています。

東南アジアで手食が多いのは、パサパサしたインディカ米の米は、手食で具材と混ぜこねて食べるほうが美味しくなるからということです。また、イスラム教やヒンズー教の信仰が盛んな地域では、食べ物には神から与えられた神聖なものであり、食器、食具（箸やナイフ、フォーク）は汚れた物であり、手が最も清浄なものという宗教的戒律があることも、手食が行われている理由ということです。

中国・朝鮮半島・日本・台湾・ベトナムなど世界全体の約30パーセントの人々は、箸食を基本としています。粘り気のあるジャポニカ種の米は手に付きやすいので手食には向かないことが、手食から箸食に移行していった理由ということです。ただ、汁物まで箸のみで食するのは日本のみの文化で、他国では箸と匙を併用しており、汁は匙ですくって口に持って行くのが通常です。箸では汁をすくうことができないため、他国ではマナー違反とされる汁物の椀を手で口まで持って行く文化となったということです。箸食は、中華料理のように油で加熱調理した熱い物も食べることができますし、箸には土器で食材を煮る際にかき混ぜる調理器具としての役割もあったということです。

欧米など世界全体の約30パーセントの人々は、ナイフ食（ナイフ、フォーク、スプーンを使う）を基本としています。肉を切り裂き突き刺して食べるにはナイフ食が適しており、肉のかたまりの料理を好む欧米人に適した食べ方となります。

ナイフ食は最も新しい食文化で、17世紀のフランス宮廷料理の中で確立したと言われますが、パンだけは

手食するのが特徴です。

日本における箸食の始まりがいつかははっきり分かっておりませんが、出土品としては、7世紀後半飛鳥時代の当時の皇居跡から出土したものが最古と言われております。文献としては、卑弥呼のことが書かれている中国の魏志倭人伝（3世紀ころの編纂）に、倭人は宴会に出される大皿料理を手食ですと書かれています。中国文化の影響が周辺地域に広がる中で、中国では周辺蛮族は手食をするという見下していました。中国の周辺地域の民族は、外交的に中国から野蛮人とみられたくないということから、中国周辺地域において箸食が広まっていったといわれています。

日本の文献においては、8世紀初めに編纂された古事記において、素戔鳴尊が川の上流から流れてくる箸を見つけて拾い、上流に人が住んでいることを知って訪ね、ヤマタノオロチに村人が大勢食べられて困っていると聞き、その後ヤマタノオロチを退治するという話が出てきます。また、8世紀半ばに編纂され、5世紀～8世紀ころの作品を集めた万葉集の中に、「箸向う（はしむこう）」という枕詞がでてきます。箸のように兄弟二人ならんで育ったという意味だそうです。幼い頃から向かい合って箸で食事をし、寝食を共にしてきた弟が亡くなった悲しみの歌が万葉集にあり、弟の枕詞として「箸向う（はしむこう）」が出てきます。このことから、5世紀前後に箸食が庶民の間で一般的になっていたのではないかとされています。

出土した最古の箸は、長さが33センチもあり、見つかった場所が当時の皇居跡であることから、儀式用の可能性もあるそうです。一般庶民が使用したと思われる箸は、8世紀後半の平城宮跡から50本以上発掘され、長さは20センチ前後のものが多く、平城宮の築造か改築に参加した人たちの食事用に使い捨てて用いられたのではないかとされています。

かつて、奈良地方の山仕事をする人たちの間では、昼食時に弁当用の箸を上手に作れるようになれば一人前の山師だと言われたそうで、山で使った箸は折って捨てる風習であったそうです。

割り箸は環境破壊の元凶として批判されてマイ箸運動が行われ、私はお会いしたことがないのですが、意識の高い人は常にマイ箸を持ちあるいているということです。

日本の国内産木材から製造される割り箸については、建築用材の端材や残材あるいは間伐材を利用しており、本来廃棄される木材を有効利用しているため、環境活動家の人たちの批判はあたりません。また、割り箸による木材消費量は0.2パーセントにも満たないことから、それ以外の木材消費を本来問題にすべきであるところ、使い捨て前提である割り箸を悪者にするのが分かりやすいために環境活動家の人たちが割り箸をスケープゴートにしているというのが真相のようです。

ですので、割り箸については環境負荷が高くないということが分かってしまったので、意識高い系の方々は、次に、プラスチック製ストロー、レジ袋、プラ容器等のプラスチック製品の廃止運動のほうに活動の重点を移しておられることもあり、最近マイ箸運動の話しを聞かなくなったのではないかと思います。

話しがいろんな方向にいきましたが、原則として箸のみで食事をするという日本独自の文化は、食生活の変化もあり箸と匙を併用する文化になりつつあると言われております。特に若い世代はどんぶり物も匙で食べる人が多く、牛丼屋のチェーン店でも箸と匙を両方おくようにしているということです。

できれば日本古来の文化を残していけるよう、皆さんお子さんやお孫さんのいらっしゃる世代だと思いますので、箸の使い方を厳しくご指導頂ければと思います。

幹事報告

- 1) ガバナー事務所より、8月のレートがとどきました。1\$=110円
- 2) ガバナー事務所、都城地区事務所の執務お休みのお知らせが届いております。2021年8月13日(金)～2021年8月15日(日)当クラブ事務局も同じ期間休みになります。
- 3) 日南中央ロータリークラブより、昨年度の週報、今年度の予定表が届きましたので回覧致します。
- 4) 山口秀一君 7/28～10/31 までの出席免除承認
- 5) 8月末まで例会短縮の承認
- 6) 熱海豪雨災害被災地支援金 10,000円承認

委員会報告

- 親睦委員会 結婚 上原 修君 (1995)
誕生者 土屋昭次君 (1946) 榎木田大資君 (1977)

スマイル

- 井野畑善順君 8/3 (火) 道路愛護デーに多数 (18名) の参加を頂き誠に有難うございました。集めたごみを市役所にもっていきましたが、日南 RC が、一番だったみたいです。
- 野崎正彦君 昨日は道路愛護デーを欠席しました。盆の準備の為、早退させて頂きます。
- 守永裕一君 昨日の朝忘れていました、すいませんでした。
- 石崎智則君 道路愛護デー先念しました。申し訳ございません、反省しています。

例会行事

結婚誕生者卓話

上原 修君 (結婚) 8月



私は1995年8月19日に結婚しまして26年となります。自分も妻も鹿児島市出身です。子供は長男、長女の2人で長男は社会人3年目、長女は今年4月から社会人となり、ひとまずほっとしているところです。

現在、妻は家族の事情もあり、基本的には鹿児島の自宅に住んでいます。目下単身赴任を満喫しております。妻も何度か日南に来ており、コロナの状況次第ですが観光地巡りをしたいと思っています。先日サンメッセに行きたいと申し出ておりました。今後ともよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

小玉 淳君 (誕生) 7月



1943年7月12日生まれ 78歳になりました。お祝いいただきありがとうございます。

出席規定の免除をいただいております、最近の出席がおろそかになって、事務局員の長野さんには手をやかせております。

最近入会された方もマスク着用でお名前とお顔が一致しませんので、ご無礼があるかもしれませんがお許してください。

ということで、私を知っていただくための自己紹介をいたします。

京都市の中京区柳馬場四条上る、という町のど真ん中で生まれまして終戦直前になって、御室仁和寺や、妙心寺のある西のほうへ疎開して小学校6年生一学期終了まで暮らし、二学期からは元の街中へ戻り、大学までそこから通いました。その後縁あって日南に来て54年が経ちました。

ロータリーで言う職業分類は製材となっておりますが、10年前にリタイアして、のんびりとさせていただいています。職業奉仕の実践を旨とするロータリーとしては、申し訳ない気もしますが、会員増強が難しい中、退会するのも勇気がいると思っています。

会員増強、退会防止に取り組んでおられる現豊田会長に協力させていただくということで、いましばらくは日南ロータリークラブの会員でありたいと思います。よろしく願いします。

齋藤奈々君 (結婚) 7月



結婚して12年になりました。夫の良いところは、家族に優しいところです。現在一緒に仕事していますが、実家の両親にも、義理になる私の両親にも優しく接してくれます。

ここ数年は年に一度、私の母を連れて旅行に行きますが、甥っこの大学進学に合わせて、行き先を決めて一緒に連れて行ったりします。家族旅行をした事のない私は、とても楽しみにしています。今の状況では難しいですが、今年は熊本に進学した姪を訪ねたいと思っています。早くコロナが収まるといいなと思います。

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今 週	32	5	22	22	5	0	27	100%
出席免除	落丸、村上、清水、渡邊、山口							
先取MU	榎木田、菊池、土屋、斉藤、石灘							
欠 席								

道路愛護デー環境美化運動

8月3日(火) 道路愛護デー環境美化運動が、18名のメンバーが参加し執り行われました。

参加者は、飯干 賢、石灘寛樹、井野畑善順、入中英雄、鬼束忠男、甲斐信之、河野通郎、菊池希樹、小玉 淳、斉藤篤史、竹井崇利、田島逸男、豊田裕康、日高章太郎、古澤昌子、宮田健司、村社浩二、築瀬 敦、(敬称略)の18名でした。



会長挨拶



参加者17名と撮影者井野畑君の18名

お疲れ様でした。

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：豊田裕康 副会長：入中英雄 幹事：築瀬敦 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より

原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jpまで送信してください。